

研究タイトル：

日本中世における紛争解決のあり方に関する研究



氏名： 岩元 修一 / IWAMOTO Shuichi E-mail: siwamoto@ube-k.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(文学)

所属学会・協会： 九州史学研究会, 日本歴史学会ほか

キーワード： 裁判, 裁許状, 調停, 仲裁, 中人

技術相談

提供可能技術：

・社史等の編纂

研究内容： 15世紀を中心とした日本中世における紛争解決のあり方に関する研究

歴史は鏡といわれるようにある時代のありようを学ぶことで現在のありようを照射することも可能となる。現在でも大きな問題となる紛争、この紛争解決のあり方を理解するために、日本中世における紛争解決のあり方に注目し検討を加えてきた。

これまで肥前国(現在の長崎県)の下松浦地方を素材に14～15世紀の現地の紛争解決について検討を加えた。その後、室町幕府の訴訟制度について南北朝期を中心に検討を加えた。その成果は単著『初期室町幕府訴訟制度の研究』(吉川弘文館、2007年)として公刊する機会を得た。

現在、15世紀の幕府の訴訟制度とあわせて各地域における15世紀の紛争解決のあり方にも検討を加え、16世紀以降へのつながりを意識しつつ15世紀の日本全体の紛争解決のあり方についてその解明を目指している。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	